

# ぴよんぴよん通信 10月

vol.111 2022.10

発行者

日立市社会福祉協議会  
十王子どもの広場  
南部子どもの広場  
問合せ先 37-1122



澄みきった青空がどこまでも続き、思わず大きく背伸びをして  
みたくなる季節です。食欲の秋、スポーツの秋、収穫の秋といわれるように、  
実り多いこの時期を子どもたちと共に元気に過ごしたいですね。



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、当面の間、子どもの広場の利用方法を下記のとおりといたします。  
ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 十王 子どもの広場

利用日 月・火・水・金(祝日を除く)  
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)  
午後 1時30分～3時 (90分)  
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで  
利用方法 電話予約  
Tel.080-3398-3335  
※日立市十王交流センター内

## 南部 子どもの広場

利用日 水・木・金・土(祝日を除く)  
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)  
午後 2時30分～4時 (90分)  
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで  
利用方法 電話予約  
Tel. 080-3389-3336  
※日立市立南部図書館内

### ～ご利用にあたって～

・利用当日は、検温等、健康上の確認をお願いします。発熱や風邪症状のある場合は利用をご遠慮ください。  
・咳エチケットのため、マスク着用をお願いします。

### ～11月の講座～



～十王～

## 「ミュージックケア」

日時 11月28日(月)  
午前10時30分～正午  
受付開始 11月14日(月)午前9時30分～  
場所 十王交流センター 多目的ホール  
講師 日本ミュージック・ケア協会認定ワーカー  
守部美恵子さん・高橋あゆみさん  
対象 幼児(1歳児以上)と保護者→先着15組  
持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど ※動きやすい服装で  
※参加希望者は申し込み(37-1122)してください。  
※講座の間0歳児(弟・妹)のお子さんをお預かりします。→先着5人



## 10月の講座



### 十王 子どもの広場

24日(月) 講座『歯の健康』(託児なし)  
※受付開始 10月13日(木)午前9時30分～  
＜会場:十王交流センター＞



### 南部 子どもの広場

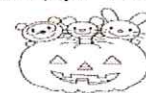
17日(月) 講座『お菓子作りにチャレンジ!』(託児あり)  
※受付開始 9月28日(水)午前9時30分～  
＜会場:水木交流センター＞



～南部～

## 「0、1、2歳児と遊ぶわらべうたと絵本のお話」

日時 11月29日(火)  
午前10時30分～正午  
受付開始 11月15日(火)午前9時30分～  
場所 久慈交流センター 1階多目的室  
講師 茨城キリスト教大学教授 原口なおみ先生  
対象 乳幼児の保護者 →先着10人  
内容 お子さんと触れ合い遊ぶわらべうた、絵本選びの視点や読み聞かせのポイント等の講話  
※参加希望者は、申し込み(37-1122)してください。  
※講座の間お子さんをお預かりします(託児)→先着5人

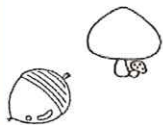




## おすすめ えほん♪

### 「もりのなか」

作・絵：マリイ・ホール・エッツ  
訳：まさき りりこ  
出版 福音館書店



## 秋を楽しもう



「秋」といえば外で自然に触れるのが楽しい季節です。草花や紅葉、木の実、秋の虫など季節の変化を感じるものが沢山あり、子どもにとっても新たな発見や学びに繋がります。

### 【 自然遊びの嬉しい効果 】

・好奇心を育み想像力を高める。

目で見て、手で触って、匂いを嗅いで、音を聞いて秋を体感することで、「これは何だろう？」と好奇心を持ち想像力が鍛えられます。自然を五感で感じることで、自然に対しての親しみも生まれます。

・体力を向上させる。

自然の中で思いっきり動き回り、落ち葉やどんぐりなどを拾い集める動作は全身を存分に動かすため体力向上にも効果的です。また、何かを探すために動いている時、子どもたちは高い集中力を発揮して思考力をフル活用しています。

外で体を動かすと生活リズムも整うなど他にも良い効果が沢山あります！

ぼくは紙の帽子をかぶり、新しいラッパを持って「もりのなか」に散歩に出かけます。

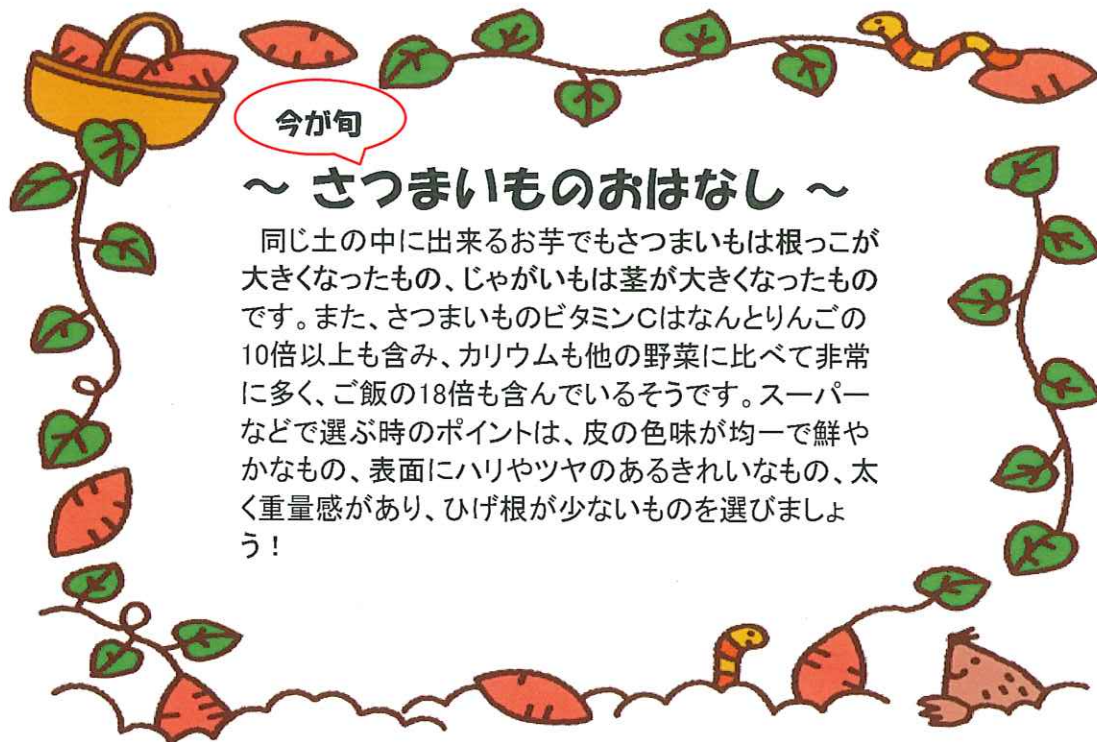
もりのなかでは、ライオンからはじめて様々な動物と出会います。みんな「つれてって！」と言ってぼくの散歩についてきます。ぼくは長い行列の先頭に立ってラッパをふいたりして、みんなと愉快地に楽しく過ごしました。そしておやつを食べて「 Rondobashiochita 」をして遊んだり、かくれんぼをしました。ぼくが鬼になって動物たちを探していると、かわりに現れたのは、ぼくを探しに来たお父さんでした。

「いったいだれとはなしてたんだい？」とお父さんが言いました。ここで夢のような遊びはおしまい。だけど、お父さんは言ってくれます。「きつとまたこんどまでまててくれるよ。」ぼくはお父さんの肩車にのって、「またくるからね！」と愉快的な気持ちのまま、家へと帰っていきました。

すべて白黒で描かれていて地味に感じますが、主人公のぼくについていく気持ちで読み進めていくと、この散歩がいかに愉快でにぎやかなものなのか伝わってきます。地味であるからこそ、読み手それぞれの色でかんじることができ、想像が広がる絵本です。みなさんの色で読んでみてください。

## 十王子どもの広場からのお知らせ♪

11月4日(金)～11月6日(日)に十王交流センターにて開催予定の生涯学習発表会・作品展示会に今年も手形での作品を出展します。今年は『スイミー』に挑戦します！子どもたちの力強い手形やかわいい足形を集めて大きなお魚を作る予定です。手形は広場に遊びに来た際に取らせていただきます。お預かりの作品用と持ち帰り用の手形カードを用意して、皆さんの参加をぜひお待ちしております。(持ち帰り用は数に限りがありますので、ご了承ください。)



今が旬

### ～ さつまいものおはなし ～

同じ土の中に出るお芋でもさつまいもは根っこが大きくなったもの、じゃがいもは茎が大きくなったものです。また、さつまいものビタミンCはなんとりんごの10倍以上も含み、カリウムも他の野菜に比べて非常に多く、ご飯の18倍も含んでいるそうです。スーパーなどで選ぶ時のポイントは、皮の色味が均一で鮮やかなもの、表面にハリやツヤのあるきれいなもの、太く重量感があり、ひげ根が少ないものを選びましょう！